

ジビエ消費拡大の取組 報告書

愛知県農林水産部農業振興課

1 目的

平成23年7月25日に開催された中部圏知事会議において、愛知県から「農作物の有害獣をジビエとして活用する取組」を紹介したところ、各県から大いに関心を呼び、中部圏9県1市の連携のもと、ジビエの消費拡大を図っていくこととなった。

そこで、4年連続で本年も、大消費地として期待できる名古屋市内でジビエの消費拡大をPRする。

2 日時

平成26年9月6日（土）～7日（日）

午前9時30分から午後6時まで

3 場所

久屋大通公園久屋広場

名古屋市中区栄三丁目65番地

4 出展したイベントの概要

- (1) 名称 ふるさと全国県人会まつり2014
- (2) 日時 平成26年9月6日（土）～7日（日）
午前9時30分から午後6時まで
- (3) 場所 久屋大通公園久屋広場
- (4) 主催 ふるさと全国県人会まつり実行委員会
(全国県人会東海地区連絡協議会、読売新聞社、愛知県、名古屋市、公益社団法人日本観光振興協会中部支部、一般社団法人愛知県観光協会、公益財団法人名古屋観光コンベンションビューロー)
- (5) 後援 岐阜県、三重県、名古屋商工会議所、一般社団法人中部経済連合会、メ〜テレ、中京テレビ放送
- (6) 協賛 清水建設、JR東海
- (7) 協力 キリンビール
- (8) 料金 入場無料
- (9) 来場者数 約161,000人（6日76,000人、7日85,000人）

5 出展の内容

(1) 試食

愛知産ジビエを湯通した料理（以下、「しゃぶしゃぶ風」という。）の試食品を各日300名分（イノシシ200名分とニホンジカ100名分）、計600名分を提供した。

9月6日には、愛知県知事がブースを訪れ、板前姿となり、しゃぶしゃぶ風を試食するとともに、試食品を来場者に配布した。

9月6日には吉本副知事、9月7日には森岡副知事が来場し、しゃぶしゃぶ風を試食した。

(2) PRコーナー

中部圏各県から御提供いただいたパンフレット等を展示、配布した。

県名	種別	タイトル	発行者
福井県	パンフレット	ふくい「ジビエ」ガイド	福井県
		森のお肉ごちそうレシピ	
		森のお肉ごちそうレシピVol.2	
		森のお肉ごちそうレシピVol.3	
長野県	パンフレット	南信州ジビエ	飯伊連合猟友会
		シカ肉料理のススメ	鹿食免振興会
		鹿食免	
岐阜県	パンフレット	G i b i e r 清流と緑が育てたおいしいジビエ	岐阜県
静岡県	パンフレット	静岡県産鹿肉のご紹介	尾州真味屋総本舗 ／そば〜じゅ・ふじやま
	リーフレット	天然富士鹿ブランド	株式会社ダ・ワン
三重県	リーフレット	獣肉注意喚起 ／みえジビエ登録事業者のご紹介	三重県
愛知県	パンフレット	愛知産ジビエ消費拡大人材育成事業	愛知県
	リーフレット	ジビエ・グルメ・グランプリ開催	(NPO法人ボランティアネイバーズ)
	パンフレット	三河猪家	株式会社三河猪家

6 マスコミ報道

メーテレ 平成26年9月6日
読売新聞 平成26年9月7日朝刊

7 成果

ジビエのブースを出展することにより、中部圏各県が取り組むジビエの消費拡大についてPRをすることができた。

特にしゃぶしゃぶ風の試食は好評で、日頃、イノシシやシカの肉に接する機会が少ない消費者に、ジビエのもつ食感や風味を体験してもらうことができた。

しかし、会場では来場者から「ジビエ」という言葉の意味を聞かれるなど、一般的な認知度は依然として高くなく、息の長い取組が必要と感じられた。

<ジビエ消費拡大の取組 写真>



オープニング・セレモニー
知事あいさつ



知事が”しゃぶしゃぶ風”を試食



今回の試食品
愛知産ジビエのしゃぶしゃぶ風



知事による試食品の配付①



知事による試食品の配付②



試食品の配付待ち



吉本副知事が試食



森岡副知事が中部圏ジビエPRコーナーを視察



森岡副知事が試食



来場者へ鳥獣被害などを説明